

2011年11月9日

プレスリリース

本資料は11月9日に香港
で発表されたプレスリリー
スの翻訳版です

クレディ・スイス 日本における最高経営責任者にオリビエ・ティリエを任命

クレディ・スイスは、2012年1月1日付で日本における最高経営責任者にオリビエ・ティリエを任命すると発表しました。

ティリエは、現在香港を拠点とし、クレディ・スイスのアジア太平洋地域におけるキャッシュ・エクイティ業務の責任者を務めています。

今後ティリエは、プライベート・バンキング、インベストメント・バンキング、アセット・マネジメントというすべての事業部門にわたって、クレディ・スイスの日本における事業全体を統括します。豊富な日本での経験と事業構築の実績を持ち、アジア太平洋地域最高経営責任者オサマ・アバシの下、クレディ・スイスが重要拠点と位置づける日本での事業基盤のさらなる強化に取り組みます。

今回の人事は、現在日本における最高経営責任者を務めるポール・クオの退任にともなうものです。クオはこれまで18年近くにわたり、クレディ・スイスに大きく貢献してきました。

オサマ・アバシは、次のように述べています。「オリビエは日本に戻り、当社が強化に努める日本での事業にリーダーシップを発揮します。彼は効率や収益性に優れた業務を築くことのできる人物であり、日本での事業を指揮し、地域全体としての収益における貢献度を一層高め、顧客基盤を拡充するという任務に適しています」。

クオの退任について、次のように述べています。「ポールは日本での事業成長に多大な貢献をし、顧客中心事業モデルを遂行する上でも欠かせない存在でした。これまでの指導力と実績に深く感謝したいと思います」（アバシ）。

ティリエは、2001年クレディ・スイスに入社。ニューヨークの株式部門での勤務を経て、同年東京に異動し、日本でオルタナティブ・エグゼキューション業務を立ち上げ、エレクトロニック・トレーディング分野での第一人者としてのクレディ・スイスの存在を日本でも確立することに成功しました。2006年からはアジア太平洋地域全体でのオルタナティブ・エグゼキューション業務を統括し、2009年に現職に就任しました。

本件に関するお問い合わせ先

クレディ・スイス

コーポレート・コミュニケーションズ

梶野 勇

Tel : 03-4550-9893

Email : isamu.kajino@credit-suisse.com

クレディ・スイス AG について

クレディ・スイス AG は、世界有数の金融機関として、プライベート・バンキング、インベストメント・バンキング、アセット・マネジメント事業を世界中で展開し、アドバイザー・サービス、包括的なソリューション、革新的な商品を、世界中の法人および富裕層個人顧客、またスイス国内の一般個人顧客に提供しています。クレディ・スイス AG は、世界 50 ヶ国以上に拠点をもち、約 50,700 人の従業員を有しています。親会社クレディ・スイス・グループ AG の株式 (CSGN) はスイスで上場され、米国預託証券 (CS) としてニューヨークでも上場しています。